

平成28年度 行政評価事業別シート

	実計対象 <input type="checkbox"/>	評価対象 <input checked="" type="checkbox"/>	新規 <input type="checkbox"/>	完了事業 <input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業 <input type="checkbox"/>	担当者	佐藤君夫
	全体計画			経費区分	-	内線	3423
事務事業名	4180 工業振興事業						
所 属	150200 産業振興部・産業連携開発課						
施 策	05022300 既存産業の高度化・高付加価値化の促進						
予算 科目	会計	01 一般会計					
	科目	070102 商工費・商工費・商工業振興費					
	事業	010000 工業振興事業					
事業目的				事業概要・効果			
<p>○工業団地等内の企業及びその従業員の働きやすい環境と良好な景観の維持を目的とする。</p> <p>○市内中小企業の優れた工業製品の展示会等出展に対し支援を行うことで、新たな取引先や市場開拓、販路拡大に繋げることを目的とする。</p>				<p>○工業団地等の緑地及び公園の除草、病害虫防除、支障木伐採、清掃業務などを年間を通し計画的に実施をした。その結果、働きやすい環境と良好な景観を維持することができた。</p> <p>○産業フェアなどの展示会、見本市等に工業製品を出展する際の経費（展示場の小間代、展示小間の装飾費、販売促進資料など）の一部を助成し支援をした。その結果、新たなビジネスチャンスに繋がっている。</p>			

PLAN-DO

年度実績及び予定

平成27年度 実績	平成28年度 予定
○工業団地等の緑地及び公園の除草、病害虫防除、支障木伐採、清掃業務、調整池設備点検等の実施	○工業団地等の緑地及び公園の除草、病害虫防除、支障木伐採、清掃業務、調整池設備点検等の実施
平成29年度 予定	平成30年度 予定
平成31年度 予定	平成32年度 予定

指標名	工業製品等の展示会に出展する受注開拓事業				
算式	受注開拓事業補助金の交付件数（企業数）				単位 件
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
目標値	目標	9			
	実績				
指標選定の理由	市内中小企業の得意技術や技能、新製品を武器に出展していただくことで、新たなビジネスチャンスに繋げることができるため				
最終年度目標の根拠	工業団地組合等の会議において市補助制度について紹介してきた結果、認知度が高まり当補助金の申請件数が増加してきている				
指標名					
算式					単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					
指標名					
算式					単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					

事業費

(単位：千円)

		平成27年度 決 算	平成28年度 予 算
事業費		15,703	17,663
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	7,189	6,982
一般財源		8,514	10,681
人員数(人)	正規職員	0.9	1.3
	嘱託職員	0.3	0.3
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	6,487.2	9,370.4
	嘱託職員	811.5	811.5
	臨時職員	0.0	0.0
	計	7,298.7	10,181.9
市民一人当たりの経費		0.4	0.5
総額		23,001.7	27,844.9

(単位：千円)

平成27年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	57	米子鉱山跡地 緑化維持謝礼（米子区）50他
11節 需用費	1,343	消耗品費452、燃料費54、光熱費360、修繕費377他
13節 委託費	4,648	調整池設備点検356、事務機器保守点検439、支障木伐採等1,344、シルバ一委託（除草、清掃）1,851他
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	1,234	製品安全性等検証支援事業500、受注開拓事業488他
その他	8,421	土地借上料7,103、通信運搬費346

(単位：千円)

平成28年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	80	謝礼80
11節 需用費	1,218	消耗品費372、燃料費79、印刷製本費111、光熱水費381、修繕料265
13節 委託費	6,256	調整池設備点検委託料357、病害虫防除委託料450、除草等業務委託料2,020、支障木伐採委託料2,000、清掃業務委託料238
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	1,883	受注開拓事業補助金900、製品安全性等検証支援事業補助金1,000、商工業振興対策事業補助金300
その他	8,226	旅費10、役務費559、土地借上料7,149

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	普通
評価コメント	企業の競争力向上に向けた環境づくりを行い、須坂市の活性化に向け事業のに取り組んでいる。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	有効
評価コメント	製造品出荷額、粗付加価値額等の数値も向上している。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	やや向上
評価コメント	コスト意識を持ち、効率的な事業に努めている。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

<ul style="list-style-type: none"> 企業ニーズに沿った適切な補助金等の支出による企業活動の総合的支援を行った。 産業フェアなどの展示会、見本市等に工業製品を出展する等の販路開拓支援を行った。 企業への制度資金の斡旋等に関し、HP、企業振興ニュース等により更なる周知を行う。
--

ACTION

1次評価

2次評価

次年度以降の方向性	進め方の改善（拡大）	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
<p>市の補助制度についてあらゆる機会を通してPRに努めると共に、企業ニーズの把握にも努めながら制度見直しの検討を行う必要がある。</p>		<p>産業コーディネートアドバイス事業や各種支援制度により、既存産業の高度化、高付加価値化を図り、技術力や経営基盤の強化、また、販路拡大に向けた支援を行っていく。</p>	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	